

県内景気動向調査(2021年10-12月実績、2022年1-3月見通し)

— 県内景気は緩やかに回復しているものの、持ち直しの動きは弱まっている —

株式会社海邦総研(代表取締役社長:新崎勝彦)はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

【全体概要】

■ 現状判断

今期(2021年10-12月)の県内企業の景況判断 BSI は 12.7 で「上昇」超。調査期間においては新型コロナウイルス感染状況が一定程度落ち着き、緊急事態宣言が解除された。これにより、県内市場、県外市場に回復が見られた。来期(1-3月)の景況見通し BSI は 10.0 で「上昇」超。引き続き、県内市場、県外市場の回復を見通す企業が多くなった。ただし、年初から爆発的に拡大しているオミクロン株の流行が、景気回復の妨げになっていることから「県内景気は緩やかに回復しているものの、持ち直しの動きは弱まっている」。

【業種別概要】

■ 観光関連 [実績は大きく「上昇」超。県外需要回復に期待]

- 10-12月期の BSI は 44.1 で「上昇」超。新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着き、緊急事態宣言が解除されたことで、市場が回復している。1-3月期の見通し BSI は 11.8 で「上昇」超。県外需要がさらに回復するという見方が多くなっている一方で、変異種拡大を懸念する声がある。

■ 建設・不動産関連 [建設・不動産ともに「下降」超、民間投資再開の動き]

- 10-12月期の BSI は、建設業が-9.6、不動産業等が-15.6 と、両業種とも「下降」超となっている。4-9月の半年間は建築物工事費の前年割れが続いていて、手持ち工事が減少している。マンション建設など民間工事の見積り依頼は11月ごろから回復し始めていて、見通しはやや明るい。

■ 卸売・小売、飲食サービス [卸売・小売、飲食サービス共に「上昇」超]

- 緊急事態宣言の解除による県民の消費マインドに回復もあり、卸売・小売業の 10-12月の景況判断 BSI は 11.7、飲食サービス業は 57.9 と、共に「上昇」超となっている。県民需要が全体として回復しただけでなく、観光客による需要の押し上げもあったと考えられる。

【雇用】 [従業員数は不足気味、臨時・パートは減少]

■ 従業員数

- 10-12月期の従業員 BSI は 28.6 で「不足気味」超となっている。特に飲食サービス業、医療・福祉、旅行・宿泊業、建設業において人手不足感が強くなっている。

■ パート・アルバイト

- 10-12月期の臨時・パートの BSI は -1.5 で「減少」超。特に飲食サービス業、旅行・宿泊業で、「減少」幅が大きくなっている。一方で、医療・福祉では「増加」超となっている。

※本調査のアンケート・ヒアリングはオミクロン株感染急拡大以前に実施した

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研 (担当:地域経済調査部 瀬川、当銘)
〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL:098-869-8724

1 県内企業景況調査結果概要

(1) 県内企業の景況判断 BSI

■ 現状と見通し

- 実績(2021年10-12月期)
 - 全体の景況判断 BSI(実績)は、12.7 で「上昇」超
- 見通し(2022年1-3月期)
 - 全体の景況判断 BSI(見通し)は、10.0 で「上昇」超

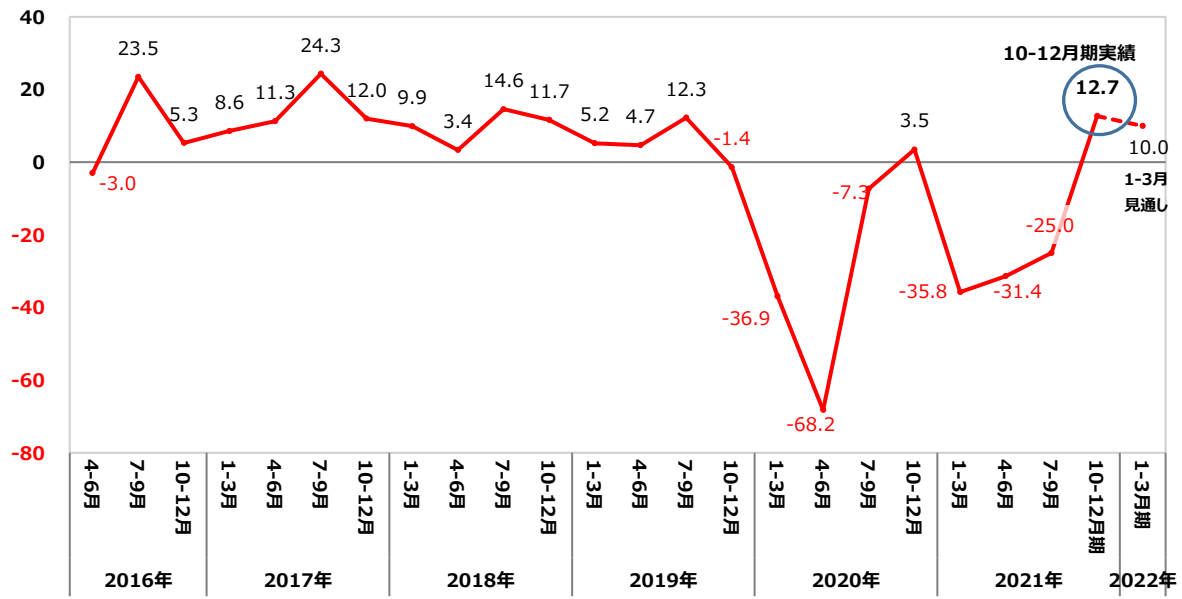
■ 主要業種別結果

- 実績(2021年10-12月期)
 - 「上昇」超は、飲食サービス業(57.9)、旅行・宿泊業(44.1)、その他のサービス業(26.1)、製造業(11.8)、卸売・小売業(11.7)、情報通信業(4.8)となっている。
 - 「下降」超は、不動産業等(-15.6)、建設業(-9.6)、医療・福祉(-4.3)となっている。
- 見通し(2022年1-3月期)
 - 「上昇」超は、情報通信業(23.8)、卸売・小売業(22.1)、その他のサービス業(15.9)、旅行・宿泊業(11.8)、飲食サービス業(10.5)、不動産業等(9.4)、となっている。建設業は 0.0 となっている。
 - 「下降」超は、製造業(-14.7)、医療・福祉(-4.3)となっている。

■ 企業の景況判断 BSI (前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

時期	2020年				2021年			2022年	
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
全業種BSI	-7.3	3.5	-35.8	-31.4	-25.0	1.0	12.7	10.0	
建設業	-12.3	-19.6	-25.7	-47.7	-28.8	8.5	-9.6	0.0	
製造業	-26.5	31.7	-39.5	-12.2	-22.7	6.8	11.8	-14.7	
情報通信業	-5.9	0.0	5.6	-5.6	-15.8	-5.3	4.8	23.8	
卸売・小売業	4.7	-5.1	-35.1	-28.1	-37.0	-3.7	11.7	22.1	
不動産業等	-16.1	-24.2	3.1	-11.6	-6.7	-3.3	-15.6	9.4	
旅行・宿泊業	-7.0	42.2	-68.4	-44.2	-25.0	-2.5	44.1	11.8	
飲食サービス業	-21.4	-11.8	-66.7	-88.9	-41.2	-29.4	57.9	10.5	
医療・福祉	-5.0	-5.3	-44.4	-18.8	-4.8	0.0	-4.3	-4.3	
その他のサービス業	-2.2	4.4	-35.7	-26.8	-18.8	1.6	26.1	15.9	
資本金別									
1000万円未満	-6.3	-1.0	-46.2	-34.7	-26.5	-1.0	19.2	2.0	
1000～5000万円未満	-10.2	-3.9	-29.2	-33.6	-26.7	-3.5	5.2	14.7	
5000万～1億円未満	4.5	26.2	-45.1	-28.6	-18.0	14.0	32.0	6.0	
1億円以上	2.4	31.3	-31.3	-10.3	-26.7	26.7	16.7	8.3	
従業員数別									
10人未満	-8.0	-5.4	-30.0	-35.1	-23.7	-5.4	-1.0	14.1	
10～19人	-15.6	-1.3	-37.2	-25.9	-28.9	0.0	4.7	3.1	
20～49人	-11.1	3.8	-48.2	-43.8	-22.4	5.6	15.7	-2.6	
50～99人	-5.8	10.7	-28.8	-28.3	-33.3	-8.8	16.1	27.4	
100人以上	13.0	15.0	-32.4	-16.4	-15.8	12.3	32.7	14.5	
地域別									
本島北部地区	-9.8	13.8	-46.3	-42.9	-28.2	7.7	0.0	0.0	
本島中部地区	-6.8	30.0	-25.2	-21.5	-25.2	-0.6	12.3	16.8	
本島南部地区	-8.3	32.5	-48.5	-24.2	-19.0	-6.3	21.3	6.6	
那覇地区	-11.3	-4.8	-30.0	-41.7	-26.9	9.6	17.9	7.1	
離島地区	4.7	30.0	-57.4	-35.4	-25.6	-10.3	0.0	5.6	

■ BSI 推移



(2) 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下のとおり。

調査概要

項目	内容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業に発送した。 ただし調査対象有効企業数は宛先不明として返送されてきた 15 企業を除いた 1985 企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2021年12月1日に調査票を発送し、12月24日到着分までを集計
回収状況	有効回収数：402通（有効回答率：20.3%）

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI (Business Survey Index) の算出方法は、以下のとおりである。

$$BSI = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

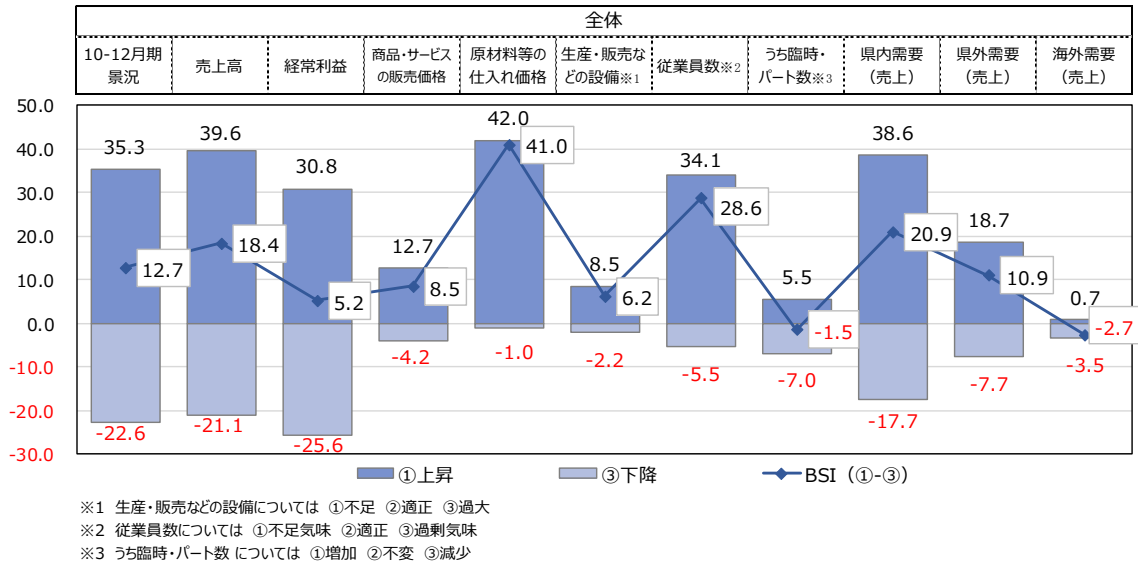
なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内()の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。
- ※ 統計表において n はサンプル数を表す。

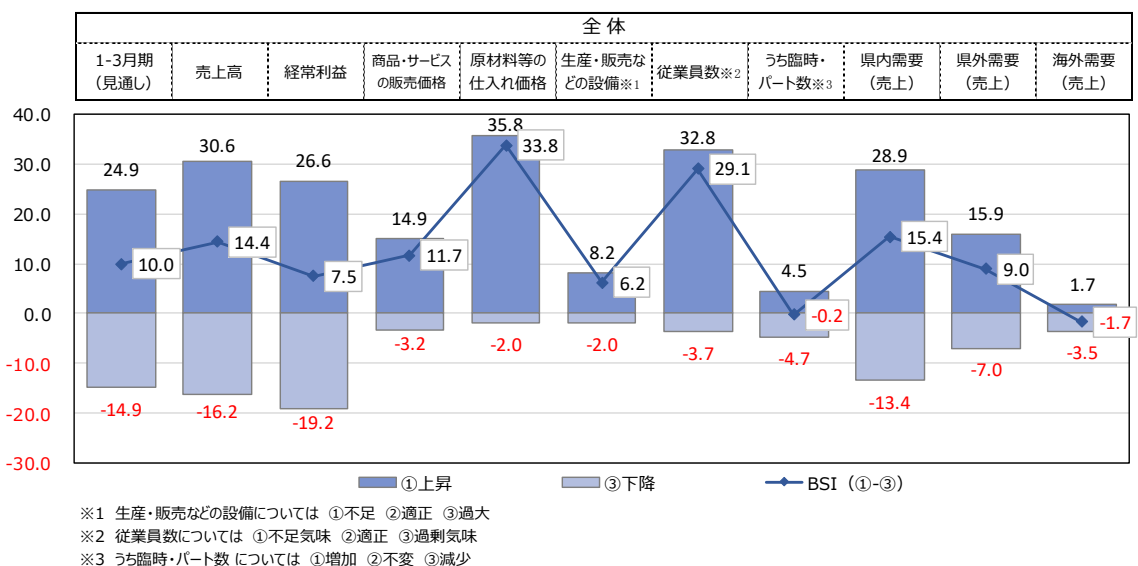
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較)BSI **全体** **実績**

- 10-12月期景況BSIは12.7で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数共に「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要が共に「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較)BSI **全体** **見通し**

- 1-3月期の景況見通しは10.0で「上昇」超。売上高、経常利益も「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は若干「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



■ 2021年10-12月期の景況判断要因(7-9月期との比較) 全体 景況判断要因

- 10-12月期の景況について「上昇」とした142社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」が87.3%で最も多く、「県外需要の動向」(43.0%)が続いた。

10-12月期景況の上昇要因

項目	回答数 (n=142)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	124	87.3
県外需要(売上)の動向	61	43.0
海外需要(売上)の動向	0	0.0
販売価格の動向	13	9.2
仕入れ価格の動向	17	12.0
仕入れ以外のコストの動向	8	5.6
資金繰り・資金調達の動向	5	3.5
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	1	0.7
その他	7	4.9
無回答	0	0.0

- 「下降」とした91社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」が70.3%で最も多く、「仕入れ価格の動向」(36.3%)、「県外需要の動向」(25.3%)、「仕入れ以外のコストの動向」(22.0%)が続いた。

10-12月期景況の下降要因

項目	回答数 (n=91)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	64	70.3
県外需要(売上)の動向	23	25.3
海外需要(売上)の動向	2	2.2
販売価格の動向	12	13.2
仕入れ価格の動向	33	36.3
仕入れ以外のコストの動向	20	22.0
資金繰り・資金調達の動向	13	14.3
株式・不動産等の資産価格の動向	4	4.4
為替レートの動向	1	1.1
その他	14	15.4
無回答	0	0.0

■ 1-3月期の景況見通し判断要因(2021年10-12月期との比較) 全体 景況見通し判断要因

- 1-3月期の見通しを「上昇」とした100社における上昇要因は、「県内需要の動向」が76.0%で最も多く、「県外需要の動向」(50.5%)が続いた。

1-3月期景況の見通し: 上昇要因

項目	回答数 (n=100)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	76	76.0
県外需要(売上)の動向	46	50.5
海外需要(売上)の動向	3	3.3
販売価格の動向	15	16.5
仕入れ価格の動向	15	16.5
仕入れ以外のコストの動向	4	4.4
資金繰り・資金調達の動向	7	7.7
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	1	1.1
その他	8	8.8
無回答	0	0.0

- 「下降」とした60社における下降要因は、「県内需要の動向」が66.7%で最も多く、「仕入れ価格の動向」(31.7%)、「県外需要の動向」(28.3%)が続いた。

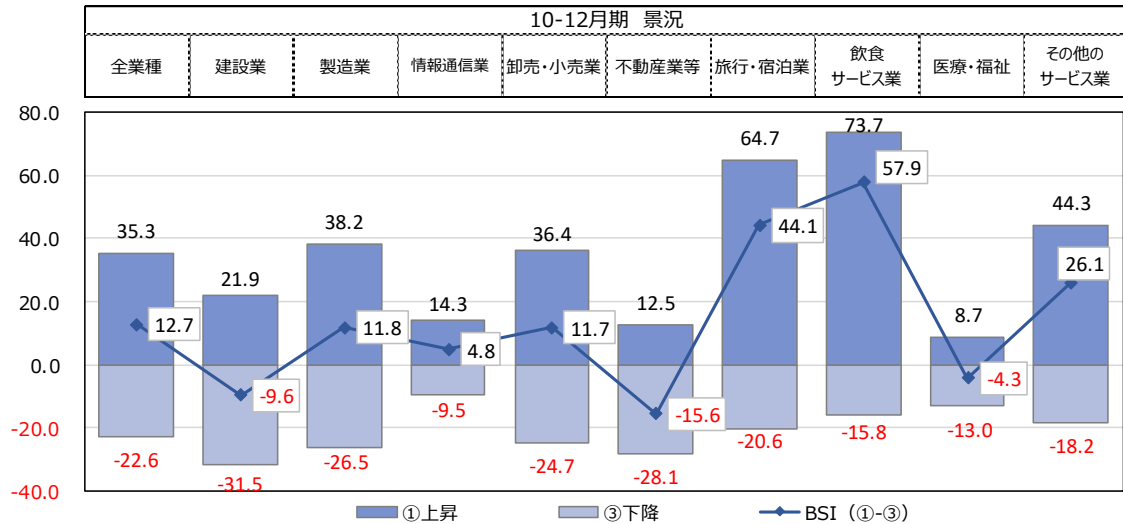
1-3月期景況の見通し: 下降要因

項目	回答数 (n=60)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	40	66.7
県外需要(売上)の動向	17	28.3
海外需要(売上)の動向	2	3.3
販売価格の動向	8	13.3
仕入れ価格の動向	19	31.7
仕入れ以外のコストの動向	8	13.3
資金繰り・資金調達の動向	5	8.3
株式・不動産等の資産価格の動向	2	3.3
為替レートの動向	1	1.7
その他	8	13.3
無回答	1	1.7

【主要業種別 BSI】

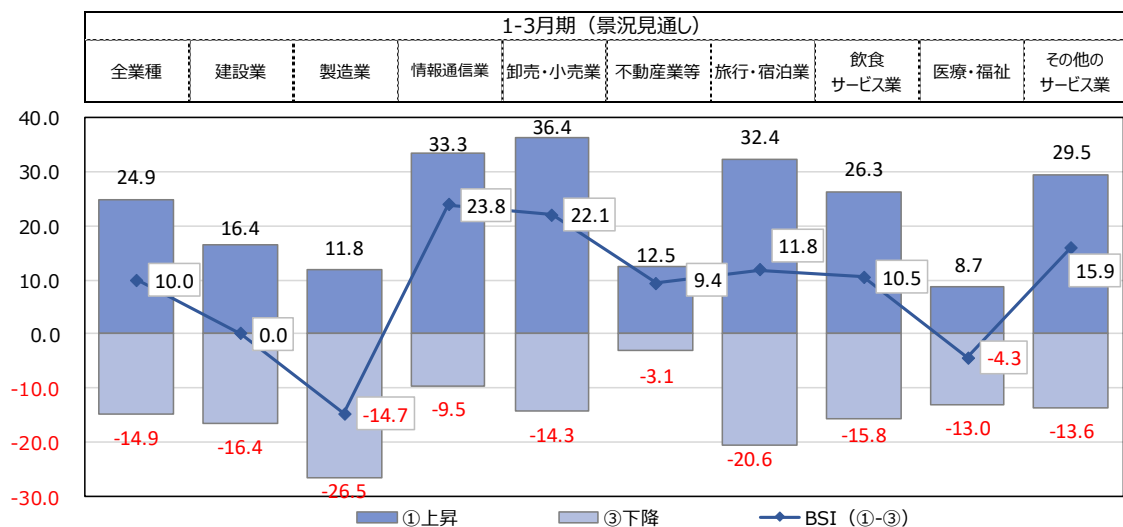
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **主要業種別** **実績**

- 全体では、12.7で「上昇」超となっている。
- 不動産業等、建設業、医療・福祉を除く全ての業種が「上昇」超となっている。
- 特に、飲食サービス(57.9)、旅行・宿泊業(44.1)において、「上昇」超幅が大きくなっている。



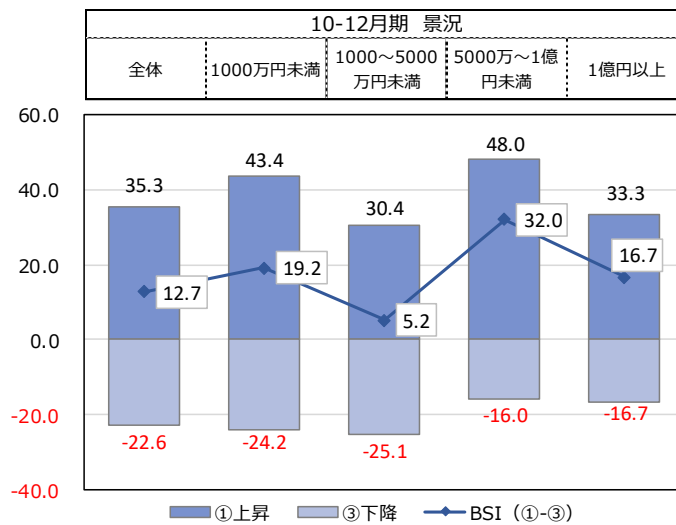
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **主要業種別** **見通し**

- 全体では10.0で「上昇」超となっている。
- 製造業、医療・福祉を除く業種で「上昇」超となっている。
- 製造業、医療・福祉は「下降」超となっている。
- 特に情報通信業(23.8)、卸売・小売業(22.1)において、「上昇」超幅が大きくなっている。



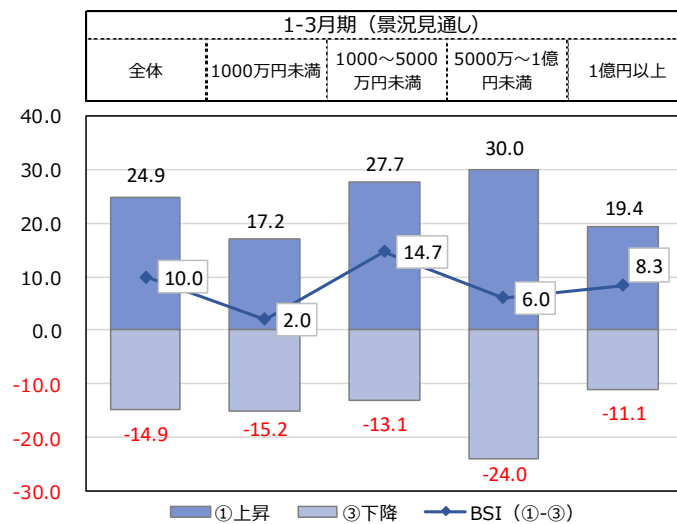
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **資本金別** **実績**

➤ 10-12月期の景況は、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。



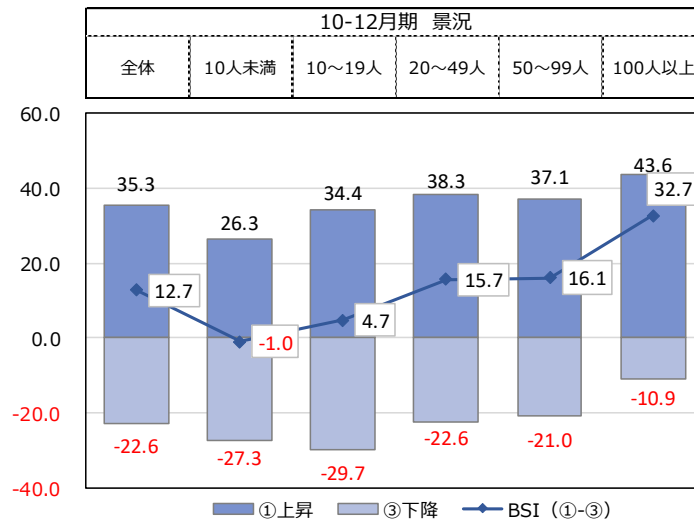
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **資本金別** **見通し**

➤ 1-3月期の見通しは資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。



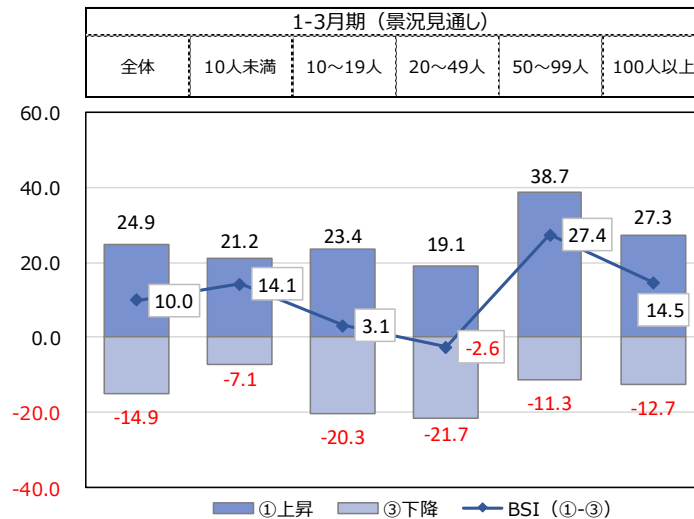
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **従業員数別** **実績**

- 10-12月期の景況は、従業員規模10人未満を除く全ての категорияで「上昇」超となっている。
- 従業員数規模が大きいほど、景況実績は良くなっている。



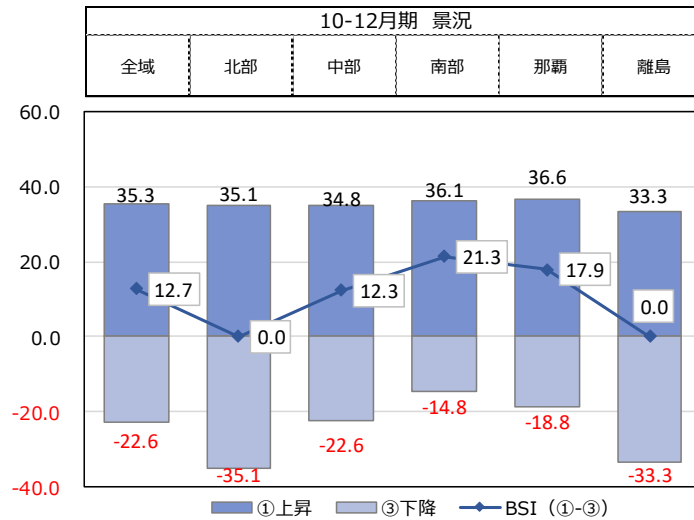
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **従業員数別** **見通し**

- 1-3月期の見通しは、20~49人を除く全ての categoriaで「上昇」超となっている。



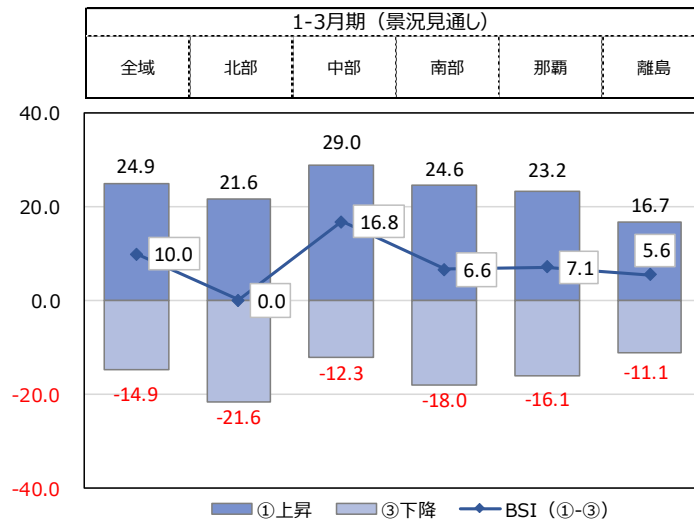
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **地域別** **実績**

➤ 10-12月期の景況は、北部と離島(共に0.0)を除き、「上昇」超となっている。



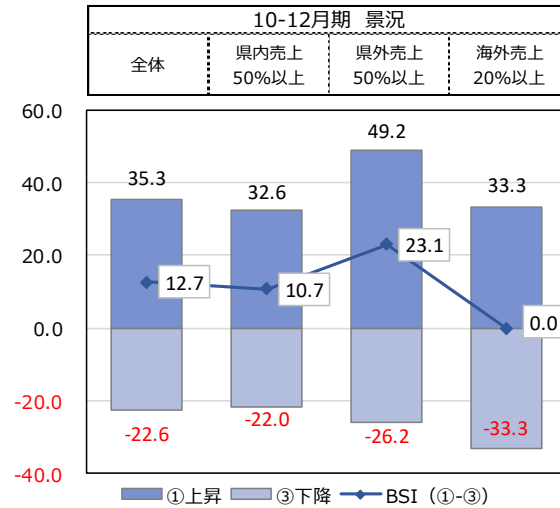
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **地域別** **見通し**

➤ 1-3月期の景況見通しは、北部(0.0)を除き、全ての地域で「上昇」超となっている。



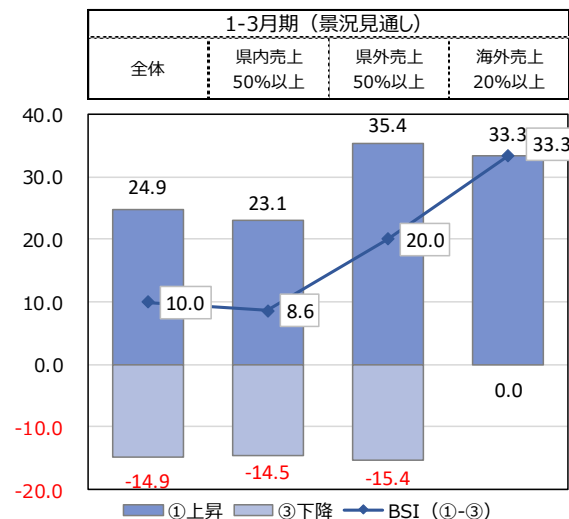
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **売上先マーケット別** **実績**

- 10-12月期の景況は、「海外売上20%以上」(0.0)を除く全ての категорияで「上昇」超となっている。



■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **売上先マーケット別** **見通し**

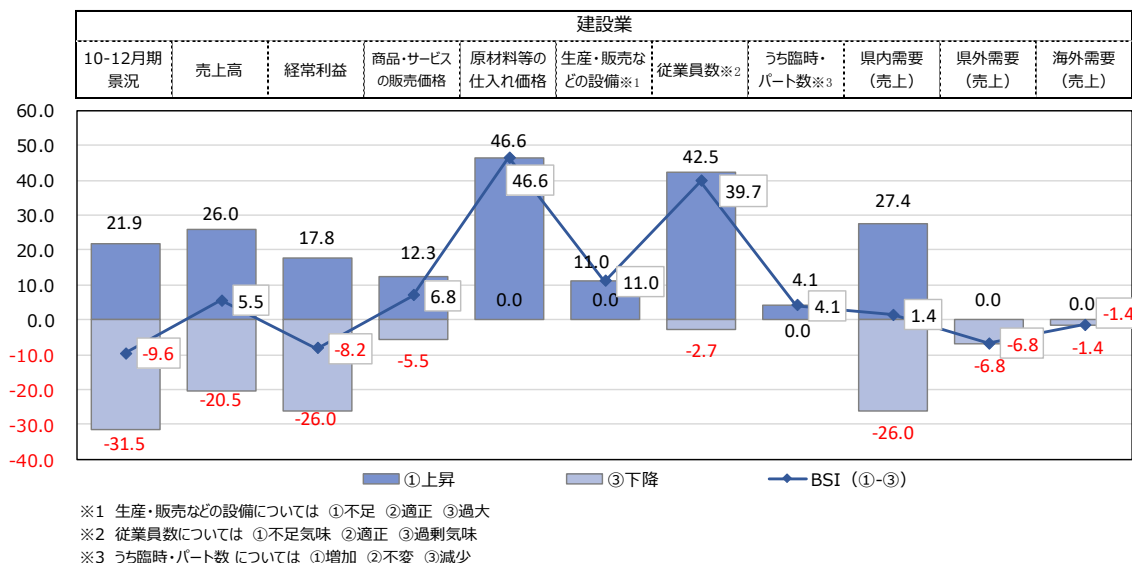
- 1-3月期の景況見通しは、売上先に関わらず全ての categoriaにおいて「上昇」超となっている。



【主要業種別集計】

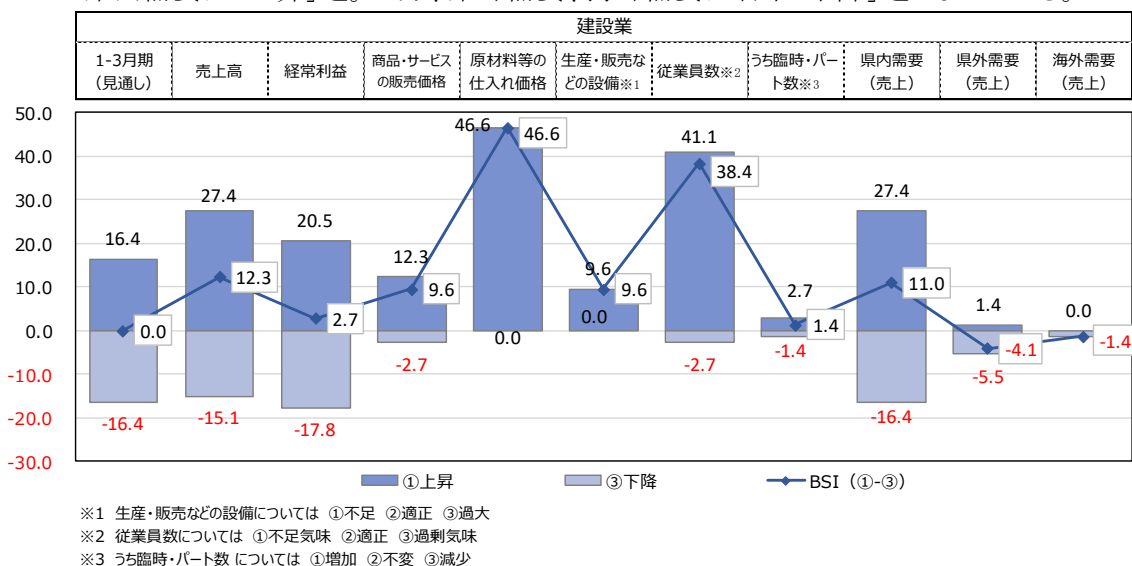
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **建設業** **実績**

- 10-12月期の景況は-9.6で「下降」超。売上高は「上昇」超だが、経常利益が「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超。仕入れ価格は上昇幅が大きくなっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は若干「上昇」超。県外需要、海外需要は若干「下降」超となっている。



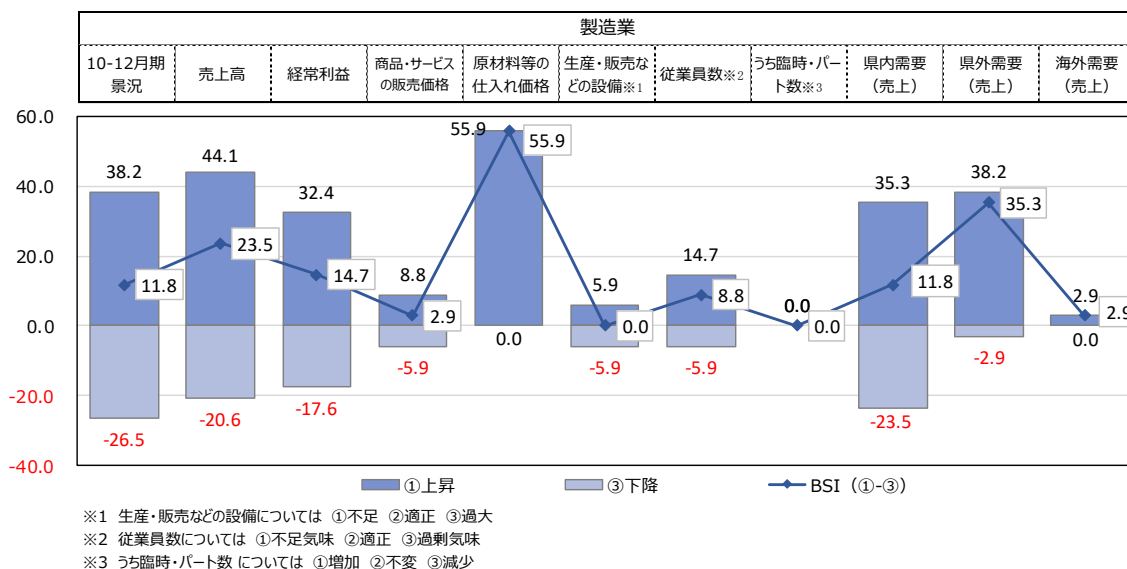
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **建設業** **見通し**

- 1-3月期の景況見通しは0.0。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が大きくなっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。従業員数の不足超幅が大きくなっている。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超。一方、県外需要、海外需要は若干「下降」超となっている。



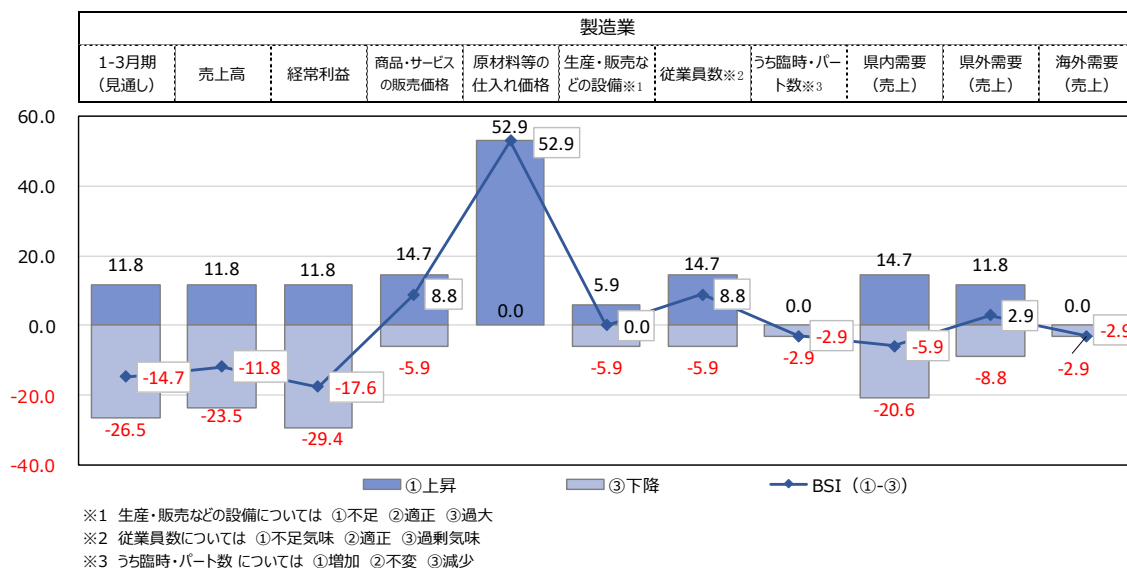
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **製造業** **実績**

- 10-12月期の景況は11.8で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が大きくなっている。
- 設備は0.0。従業員数はやや「不足」超。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



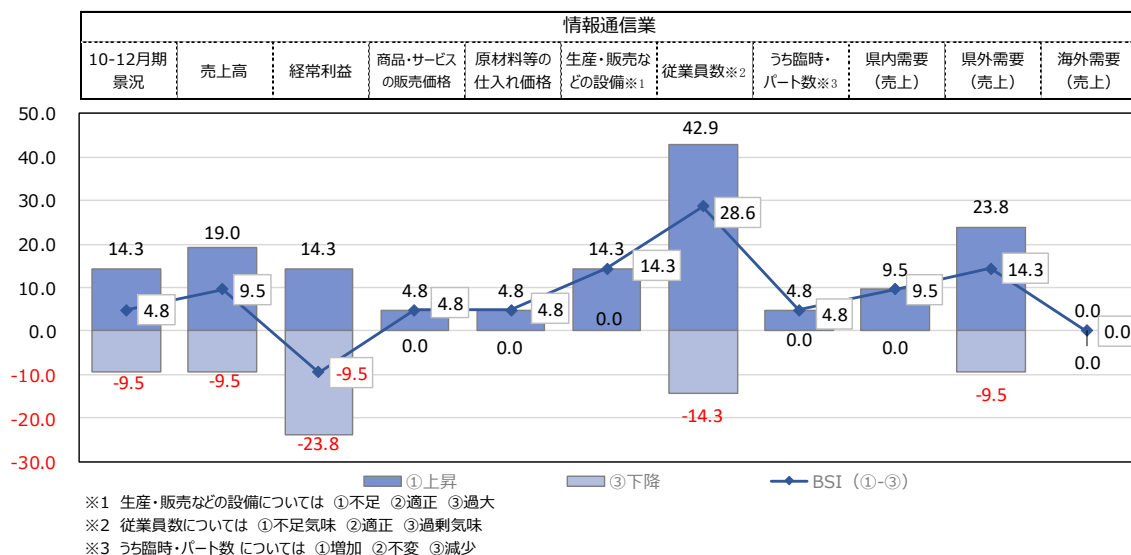
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **製造業** **見通し**

- 1-3月期の景況見通しは-14.7で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0。従業員数はやや「不足」超。臨時・パート数は若干「減少」超となっている。
- 県内需要、海外需要が「下降」超。県外需要は「上昇」超となっている。



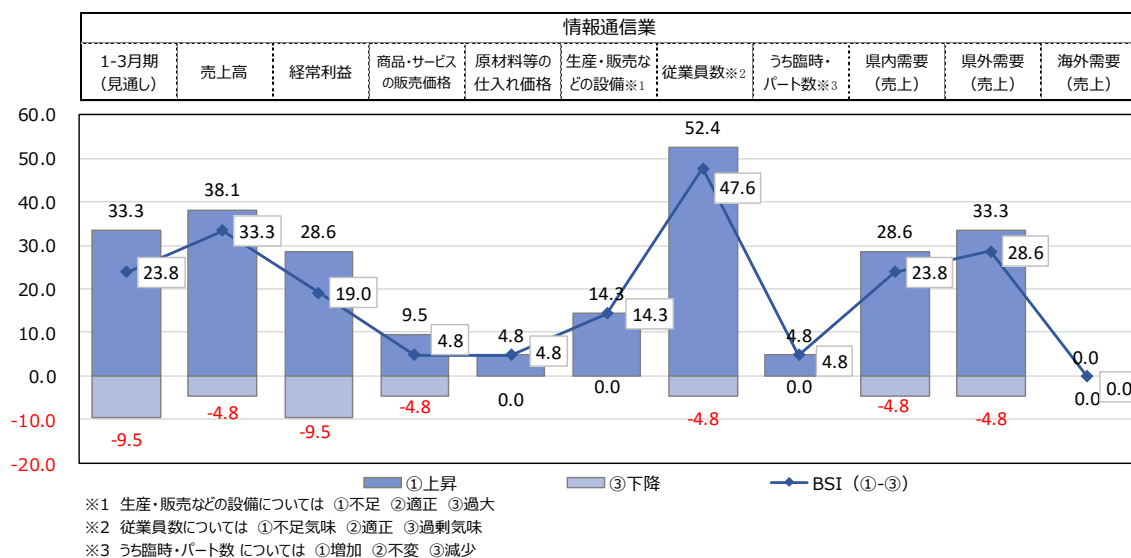
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **情報通信業** **実績**

- 10-12月期の景況は4.8で「上昇」超。売上高は「上昇」超だが、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要および県外需要は共に「上昇」超。海外需要は0.0となっている。



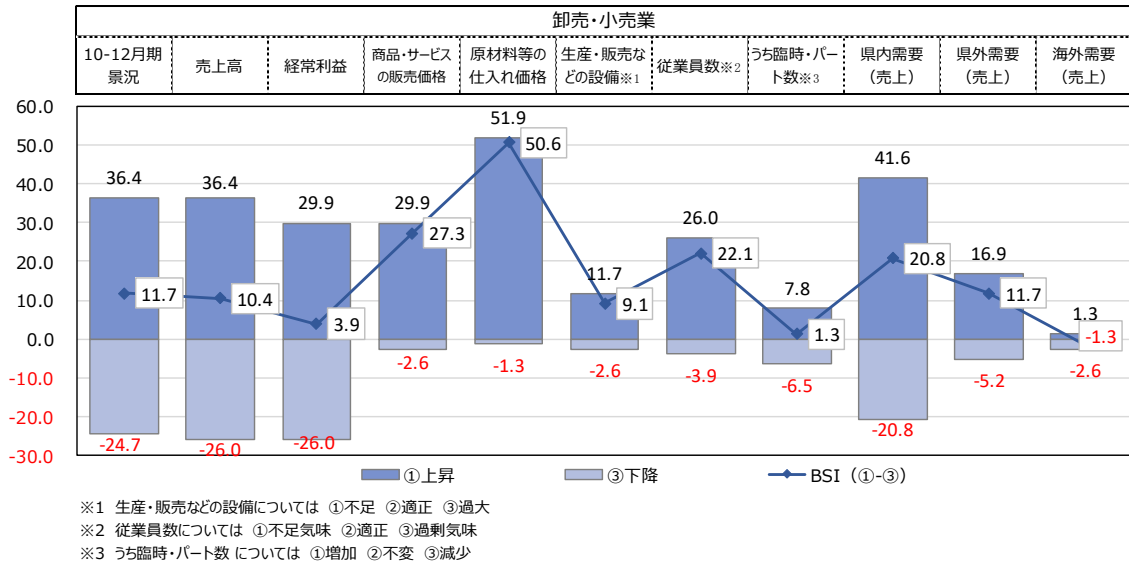
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **情報通信業** **見通し**

- 1-3月期の景況見通しは23.8で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超。海外需要は0.0となっている。



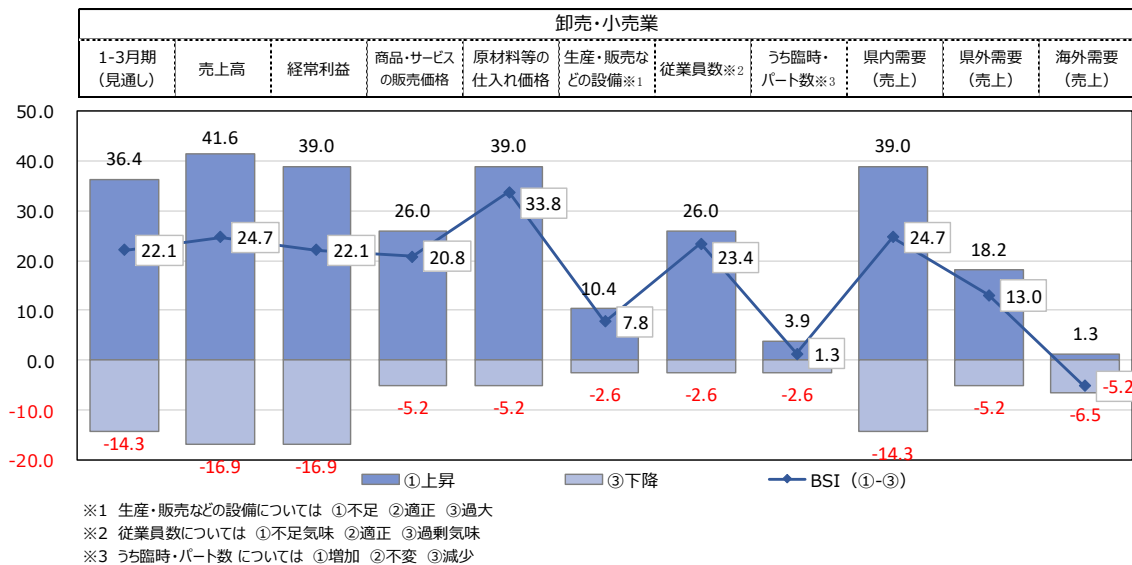
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **卸売・小売業** **実績**

- 10-12月期の景況は11.7で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



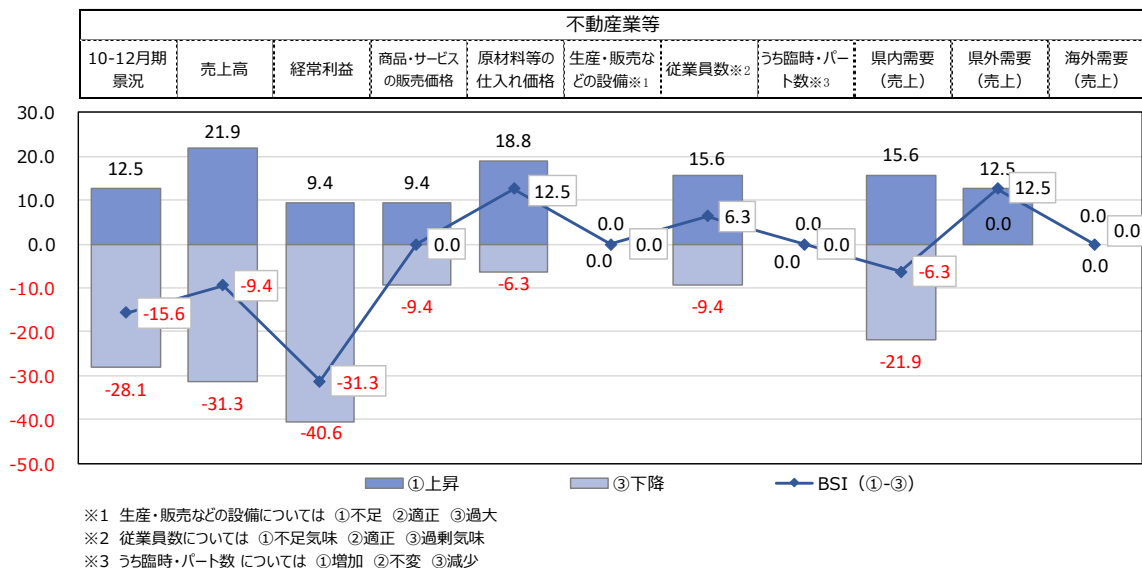
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **卸売・小売業** **見通し**

- 1-3月期の景況見通しは22.1で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



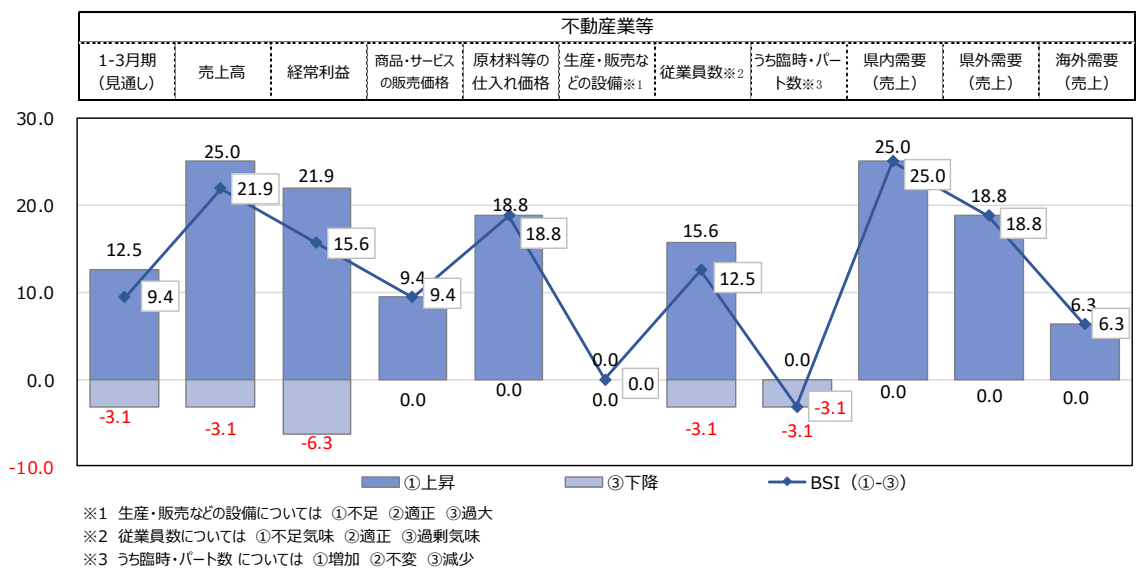
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **不動産業等** **実績**

- 10-12月期の景況は-15.6で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は0.0、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



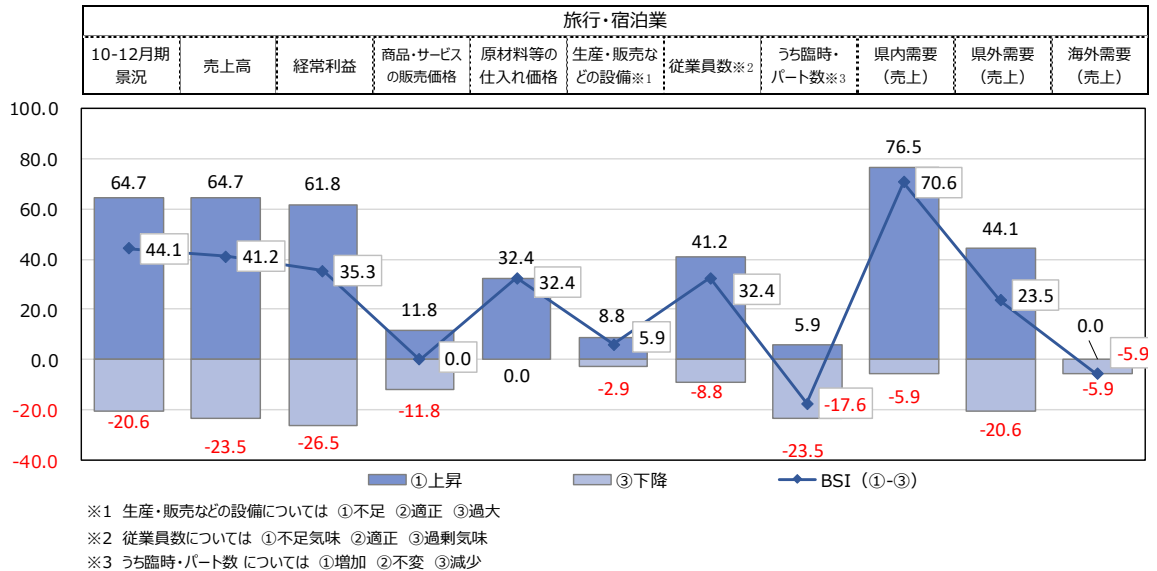
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **不動産業等** **見通し**

- 1-3月期の景況見通しは9.4で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、海外需要、県外需要は共に「上昇」超となっている。



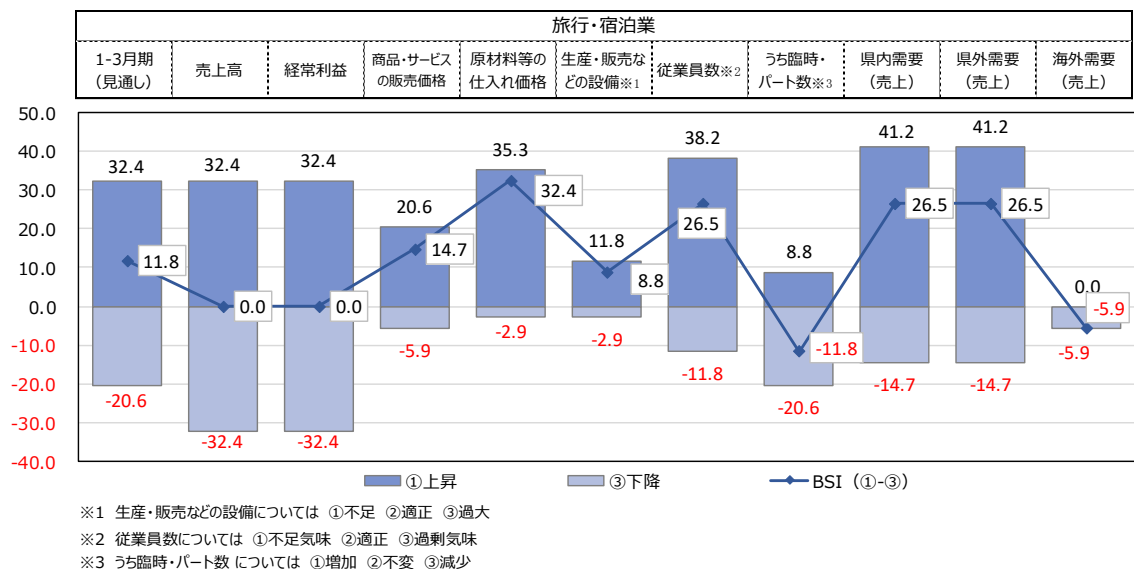
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **旅行・宿泊業** **実績**

- 10-12月期の景況は44.1で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は0.0。仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 施設、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



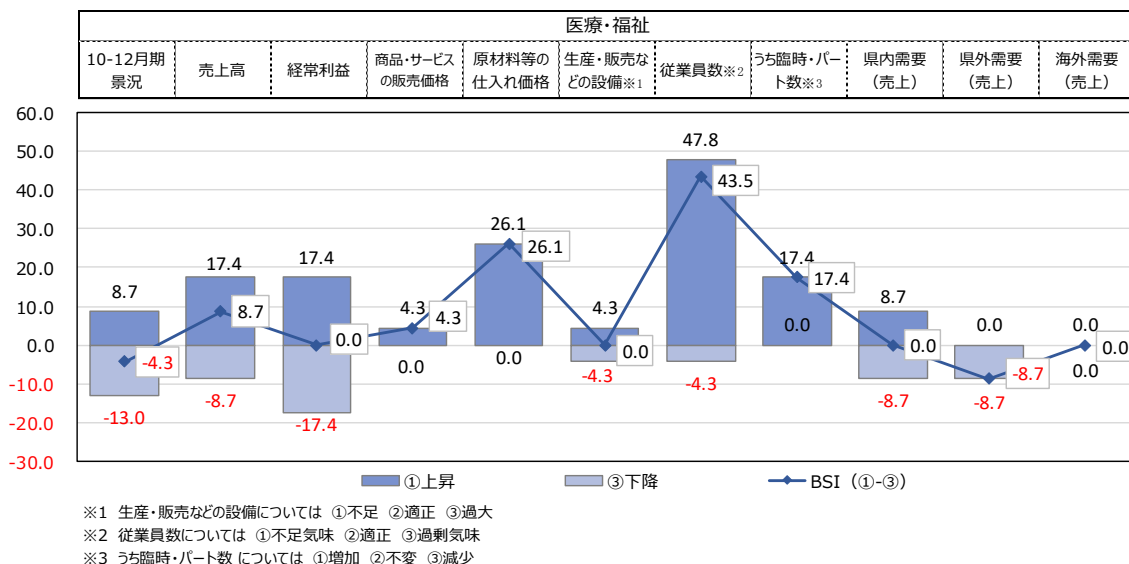
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **旅行・宿泊業** **見通し**

- 1-3月期の景況見通しは11.8で「上昇」超。売上高、経常利益共に0.0となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



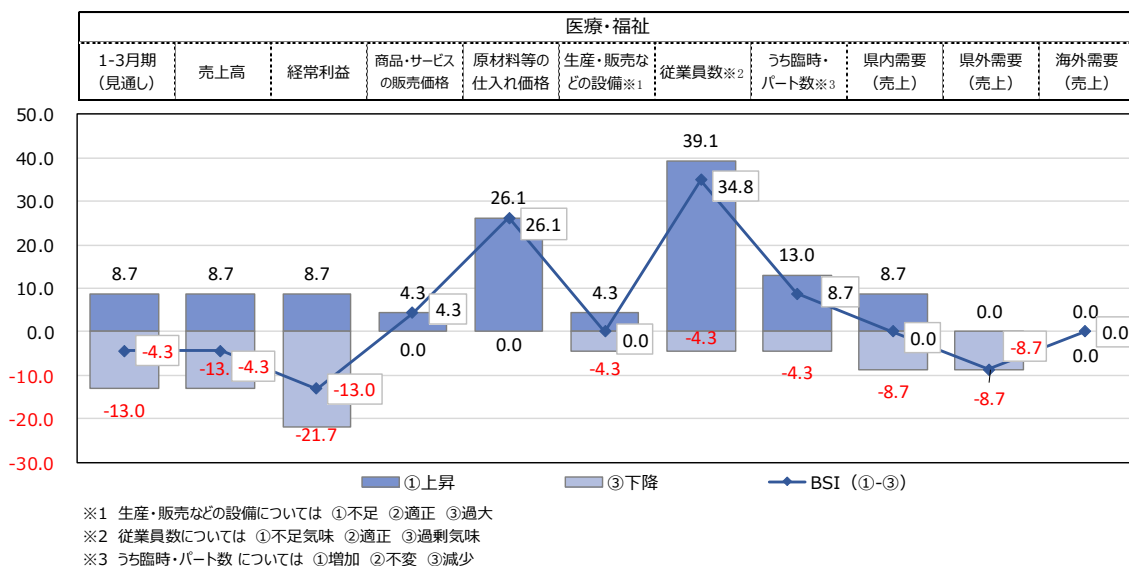
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **医療・福祉** **実績**

- 10-12月期の景況は-4.3で「下降」超。売上高は「上昇」超、経常利益は0.0となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は0.0、県外需要は「下降」超、海外需要は0.0となっている。



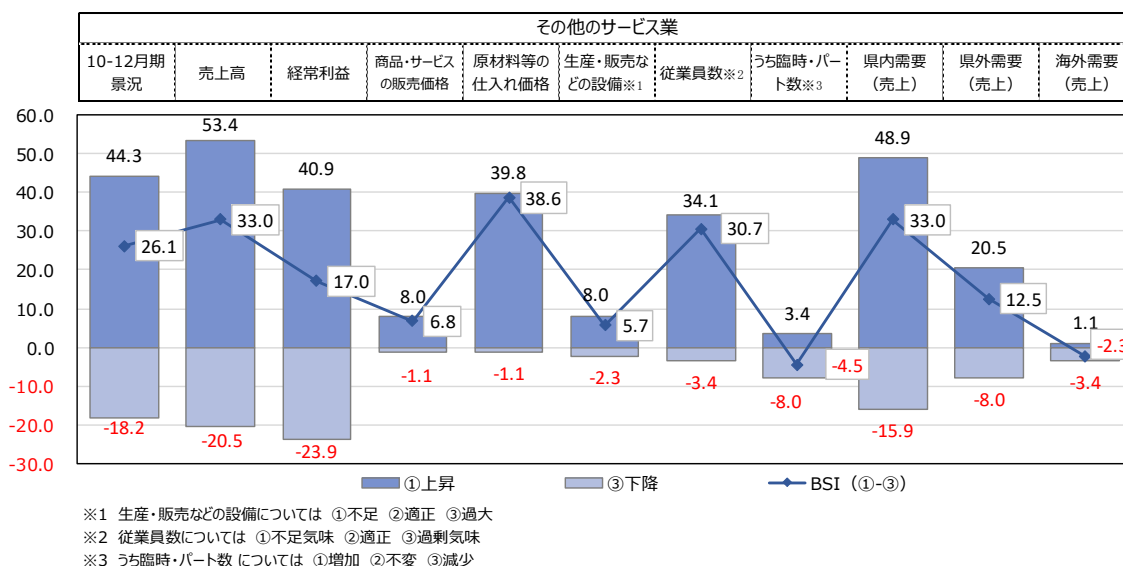
■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **医療・福祉** **見通し**

- 1-3月期の見通しは-4.3で「下降」超。売上高、経常利益は共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は0.0。従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、海外需要は0.0、県外需要は「下降」超となっている。



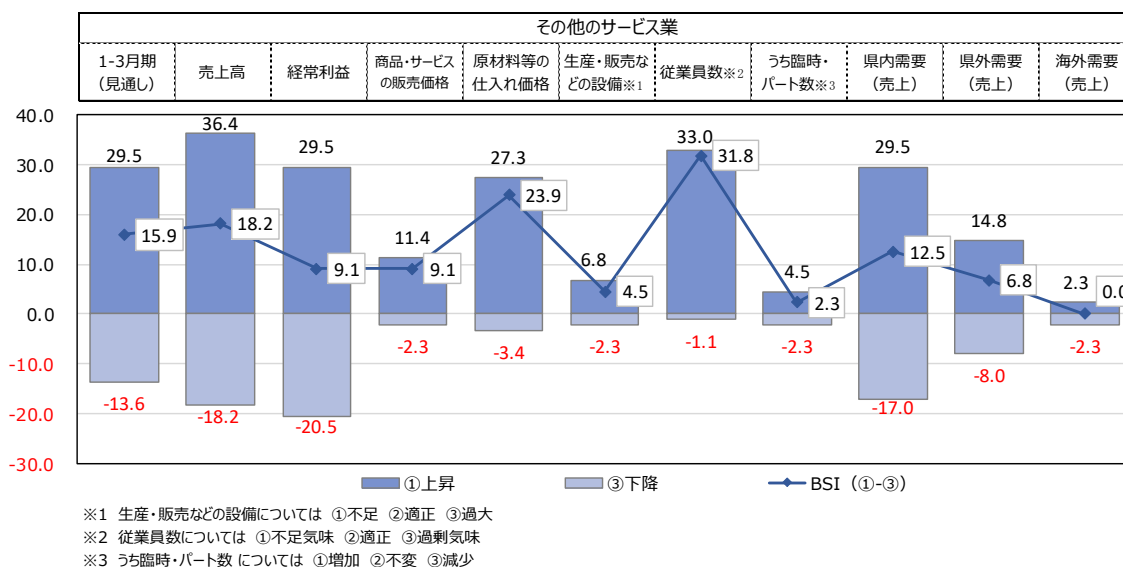
■ 2021年10-12月期の現状(7-9月比較) **その他のサービス業** **実績**

- 10-12月期の景況は26.1で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



■ 1-3月期の見通し(2021年10-12月比較) **その他のサービス業** **見通し**

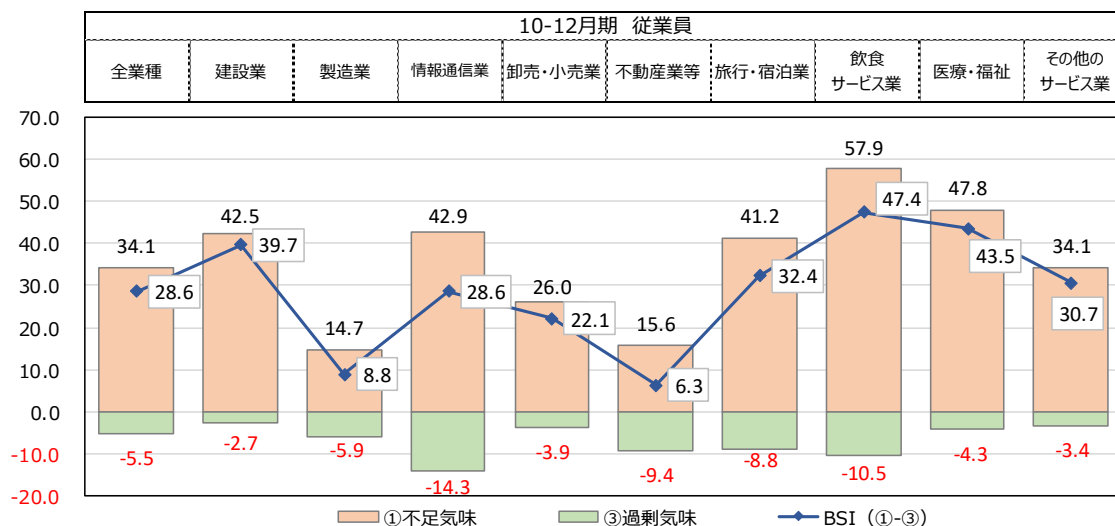
- 1-3月期の景況見通しは15.9で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超。海外需要は0.0となっている。



【雇用関連集計】

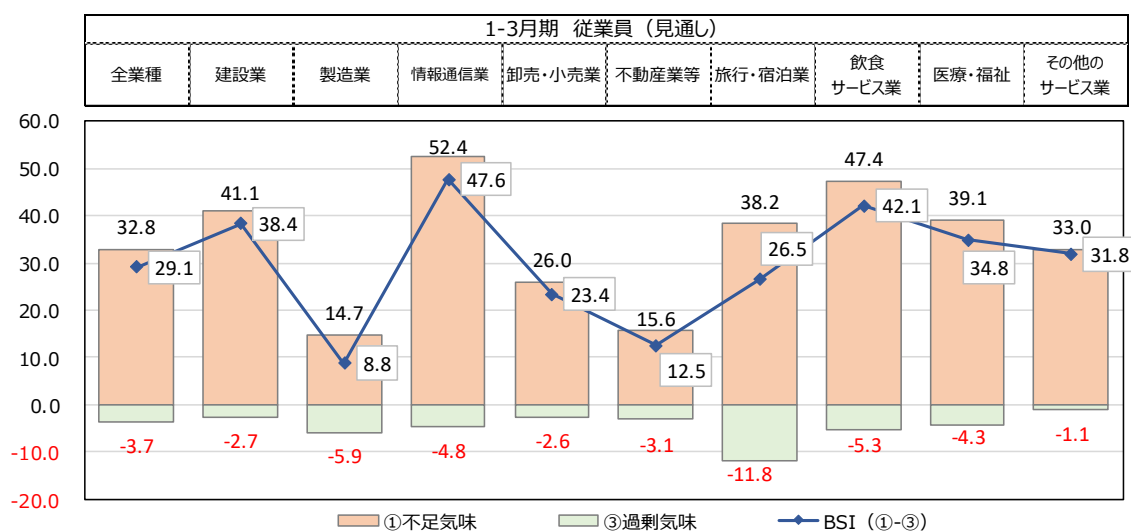
■ 10-12月期の従業員数(2021年7-9月比較) **全体** **従業員数実績**

- 10-12月期の従業員 BSI は 28.6 で「不足気味」超となっている。
- 全体として「不足気味」超で、特に飲食サービス業、医療・福祉、建設業、旅行・宿泊業において不足気味超幅が大きくなっている。



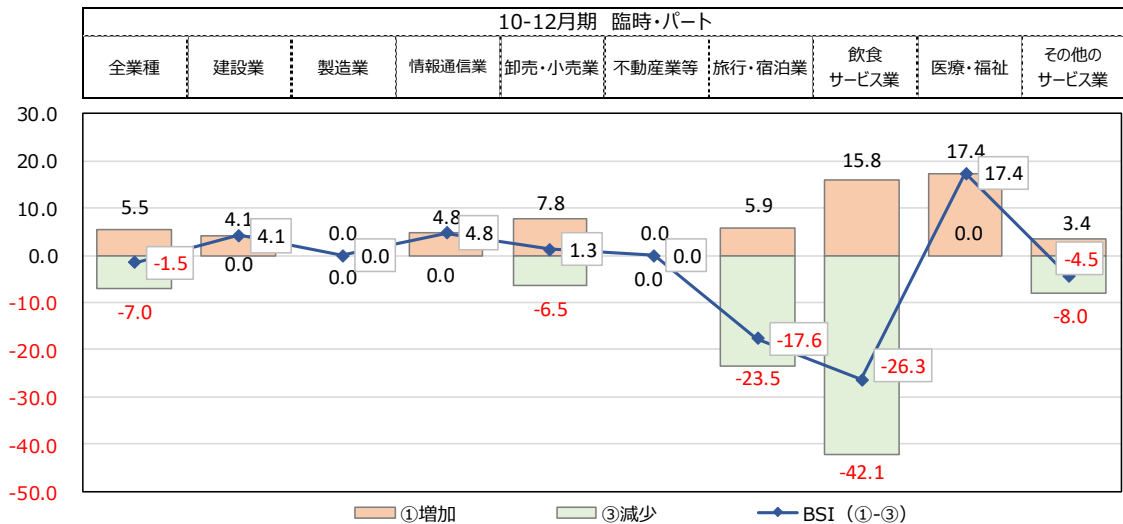
■ 1-3月期の従業員数見通し(2021年10-12月比較) **全体** **従業員数見通し**

- 1-3月期の従業員の見通し BSI は 29.1 で、「不足気味」超となっている。
- 全体として「不足気味」超となっている中、特に情報通信業、飲食サービス業、建設業などにおいて不足気味超幅が大きくなっている。



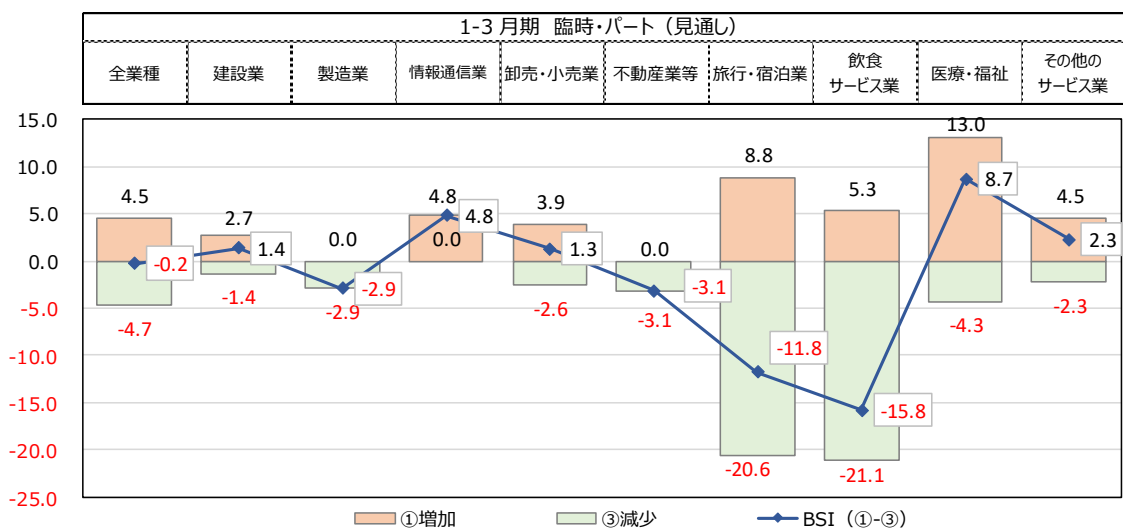
■ 10-12月期の臨時・パート数(2021年7-9月比較) **全体** **臨時・パート実績**

- 10-12月期の臨時・パートのBSIは-1.5で「減少」超となっている。
- 特に、飲食サービス業、旅行・宿泊業で減少幅が大きくなっている。
- 医療・福祉では一定程度「増加」超となっている。



■ 1-3月期の臨時・パート数見通し(2021年10-12月比較) **全体** **臨時・パート見通し**

- 1-3月期の臨時・パートの見通しBSIは-0.2で、若干「減少」超となっている。
- 飲食サービス業、旅行・宿泊業で減少幅が大きくなっている。
- 医療・福祉では一定程度「増加」超となっている。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2020年				2021年				2022年
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
景況BSI	-7.3	3.5	-35.8	-31.4	-25.0	1.0	12.7	10.0	
売上高	-7.5	5.7	-35.8	-28.0	-21.0	5.8	18.4	14.4	
経常利益	-17.2	-5.7	-36.7	-34.5	-27.8	-2.5	5.2	7.5	
商品・サービスの販売価格	-8.7	-1.5	-4.6	-5.8	-2.0	4.0	8.5	11.7	
原材料等の仕入れ価格	7.5	13.9	11.2	16.1	23.0	24.0	41.0	33.8	
生産・販売などの設備	-0.7	4.5	-3.7	0.7	0.8	2.3	6.2	6.2	
従業員数	5.0	20.1	9.2	6.5	11.8	15.8	28.6	29.1	
うち臨時・パート	-4.5	-3.0	-6.2	-1.8	-2.3	-1.3	-1.5	-0.2	
県内需要(売上)	-8.3	2.0	-31.9	-26.2	-20.3	8.8	20.9	15.4	
県外需要(売上)	-10.1	7.9	-25.7	-19.1	-12.0	1.3	10.9	9.0	
海外需要(売上)	-10.6	-6.9	-10.3	-8.5	-7.3	-2.5	-2.7	-1.7	

■建設業BSI

時期	2020年				2021年				2022年
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
景況BSI	-12.3	-19.6	-25.7	-47.7	-28.8	8.5	-9.6	0.0	
売上高	-9.2	-3.6	-22.9	-46.2	-13.6	13.6	5.5	12.3	
経常利益	-12.3	-12.5	-24.3	-50.8	-23.7	5.1	-8.2	2.7	
商品・サービスの販売価格	-3.1	-1.8	0.0	-10.8	-1.7	8.5	6.8	9.6	
原材料等の仕入れ価格	10.8	21.4	27.1	29.2	37.3	28.8	46.6	46.6	
生産・販売などの設備	7.7	7.1	7.1	4.6	5.1	6.8	11.0	9.6	
従業員数	32.3	46.4	37.1	29.2	10.2	20.3	39.7	38.4	
うち臨時・パート	-1.5	1.8	-4.3	0.0	-5.1	-3.4	4.1	1.4	
県内需要(売上)	-18.5	-12.5	-28.6	-41.5	-16.9	11.9	1.4	11.0	
県外需要(売上)	-1.5	1.8	-2.9	-9.2	-6.8	-1.7	-6.8	-4.1	
海外需要(売上)	-1.5	0.0	-2.9	-3.1	-1.7	0.0	-1.4	-1.4	

■製造業BSI

時期	2020年				2021年				2022年
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
景況BSI	-26.5	31.7	-39.5	-12.2	-22.7	6.8	11.8	-14.7	
売上高	-22.4	39.0	-44.2	-14.6	-22.7	11.4	23.5	-11.8	
経常利益	-36.7	24.4	-41.9	-17.1	-34.1	0.0	14.7	-17.6	
商品・サービスの販売価格	-2.0	2.4	-4.7	-2.4	0.0	9.1	2.9	8.8	
原材料等の仕入れ価格	16.3	22.0	16.3	29.3	36.4	34.1	55.9	52.9	
生産・販売などの設備	-8.2	12.2	-4.7	0.0	-4.5	2.3	0.0	0.0	
従業員数	0.0	17.1	0.0	-2.4	0.0	2.3	8.8	8.8	
うち臨時・パート	-12.2	-4.9	-7.0	-9.8	2.3	9.1	0.0	-2.9	
県内需要(売上)	-14.3	31.7	-46.5	-17.1	-22.7	13.6	11.8	-5.9	
県外需要(売上)	-12.2	12.2	-20.9	-7.3	-6.8	11.4	35.3	2.9	
海外需要(売上)	-14.3	2.4	-9.3	-4.9	2.3	4.5	2.9	-2.9	

■情報通信業BSI

時期	2020年				2021年				2022年
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
景況BSI	-5.9	0.0	5.6	-5.6	-15.8	-5.3	4.8	23.8	
売上高	-11.8	0.0	11.1	-11.1	-10.5	5.3	9.5	33.3	
経常利益	-5.9	-7.1	16.7	-16.7	-15.8	5.3	-9.5	19.0	
商品・サービスの販売価格	-11.8	-7.1	0.0	5.6	-5.3	-5.3	4.8	4.8	
原材料等の仕入れ価格	0.0	-14.3	0.0	11.1	0.0	0.0	4.8	4.8	
生産・販売などの設備	0.0	7.1	0.0	5.6	0.0	0.0	14.3	14.3	
従業員数	17.6	42.9	33.3	33.3	21.1	15.8	28.6	47.6	
うち臨時・パート	5.9	7.1	0.0	-5.6	5.3	0.0	4.8	4.8	
県内需要(売上)	-5.9	14.3	11.1	0.0	5.3	5.3	9.5	23.8	
県外需要(売上)	-17.6	-7.1	-11.1	-16.7	10.5	5.3	14.3	28.6	
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

■卸売・小売業BSI

時期	2020年				2021年				2022年
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
景況BSI	4.7	-5.1	-35.1	-28.1	-37.0	-3.7	11.7	22.1	
売上高	1.2	-2.6	-36.5	-23.6	-34.6	-3.7	10.4	24.7	
経常利益	-3.5	-15.4	-37.8	-27.0	-32.1	-19.8	3.9	22.1	
商品・サービスの販売価格	-2.4	6.4	12.2	6.7	9.9	13.6	27.3	20.8	
原材料等の仕入れ価格	12.9	20.5	20.3	23.6	34.6	37.0	50.6	33.8	
生産・販売などの設備	1.2	3.8	-5.4	3.4	4.9	8.6	9.1	7.8	
従業員数	8.2	21.8	10.8	5.6	16.0	19.8	22.1	23.4	
うち臨時・パート	-8.2	-2.6	-8.1	2.2	-2.5	-1.2	1.3	1.3	
県内需要(売上)	-1.2	0.0	-36.5	-22.5	-35.8	-3.7	20.8	24.7	
県外需要(売上)	-3.5	5.1	-21.6	-13.5	-8.6	-6.2	11.7	13.0	
海外需要(売上)	-7.1	-5.1	-6.8	-7.9	-4.9	-3.7	-1.3	-5.2	

■不動産業等BSI

時期	2020年				2021年				2022年
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
景況BSI	-16.1	-24.2	3.1	-11.6	-6.7	-3.3	-15.6	9.4	
売上高	-22.6	-24.2	0.0	-14.0	3.3	0.0	-9.4	21.9	
経常利益	-29.0	-27.3	-6.3	-18.6	-6.7	0.0	-31.3	15.6	
商品・サービスの販売価格	-12.9	-15.2	-3.1	-4.7	-3.3	-6.7	0.0	9.4	
原材料等の仕入れ価格	-3.2	0.0	6.3	4.7	16.7	6.7	12.5	18.8	
生産・販売などの設備	3.2	0.0	0.0	2.3	-3.3	-6.7	0.0	0.0	
従業員数	9.7	6.1	15.6	14.0	16.7	16.7	6.3	12.5	
うち臨時・パート	-3.2	3.0	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-3.1	
県内需要(売上)	-22.6	-12.1	-3.1	-11.6	-3.3	-6.7	-6.3	25.0	
県外需要(売上)	-9.7	0.0	-6.3	-14.0	-3.3	0.0	12.5	18.8	
海外需要(売上)	-6.5	-3.0	6.3	2.3	-3.3	-3.3	0.0	6.3	

■旅行・宿泊業BSI

時期	2020年				2021年				2022年
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
景況BSI	-7.0	42.2	-68.4	-44.2	-25.0	-2.5	44.1	11.8	
売上高	-7.0	42.2	-66.7	-30.8	-27.5	0.0	41.2	0.0	
経常利益	-23.3	26.7	-70.2	-48.1	-42.5	-5.0	35.3	0.0	
商品・サービスの販売価格	-34.9	-11.1	-35.1	-32.7	-20.0	-20.0	0.0	14.7	
原材料等の仕入れ価格	0.0	11.1	-1.8	1.9	7.5	12.5	32.4	32.4	
生産・販売などの設備	-20.9	-2.2	-17.5	-13.5	-5.0	-5.0	5.9	8.8	
従業員数	-44.2	-17.8	-33.3	-32.7	-15.0	-12.5	32.4	26.5	
うち臨時・パート	-23.3	-8.9	-24.6	-9.6	-12.5	-7.5	-17.6	-11.8	
県内需要(売上)	-9.3	15.6	-45.6	-32.7	-27.5	17.5	70.6	26.5	
県外需要(売上)	-30.2	35.6	-68.4	-40.4	-37.5	7.5	23.5	26.5	
海外需要(売上)	-37.2	-22.2	-29.8	-26.9	-20.0	-10.0	-5.9	-5.9	

■飲食サービス業BSI

時期	2020年				2021年				2022年
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期	
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)	
景況BSI	-21.4	-11.8	-66.7	-88.9	-41.2	-29.4	57.9	10.5	
売上高	0.0	-41.2	-71.4	-100.0	-52.9	-29.4	47.4	21.1	
経常利益	-28.6	-58.8	-76.2	-100.0	-64.7	-29.4	15.8	10.5	
商品・サービスの販売価格	-7.1	0.0	-19.0	0.0	-11.8	11.8	-5.3	10.5	
原材料等の仕入れ価格	7.1	23.5	-4.8	16.7	5.9	47.1	84.2	63.2	
生産・販売などの設備	-14.3	5.9	-9.5	0.0	0.0	-11.8	0.0	5.3	
従業員数	-57.1	11.8	0.0	-16.7	-17.6	11.8	47.4	42.1	
うち臨時・パート	-7.1	-17.6	-23.8	-16.7	-5.9	-11.8	-26.3	-15.8	
県内需要(売上)	-7.1	-17.6	-57.1	-83.3	-52.9	-5.9	47.4	15.8	
県外需要(売上)	-21.4	-29.4	-76.2	-72.2	-47.1	-17.6	21.1	10.5	
海外需要(売上)	-50.0	-35.3	-57.1	-44.4	-52.9	-17.6	-31.6	-5.3	

■医療・福祉BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-5.0	-5.3	-44.4	-18.8	-4.8	0.0	-4.3	-4.3
売上高	0.0	-21.1	-50.0	-12.5	4.8	14.3	8.7	-4.3
経常利益	-10.0	-36.8	-38.9	-43.8	-14.3	0.0	0.0	-13.0
商品・サービスの販売価格	5.0	-10.5	0.0	-6.3	0.0	0.0	4.3	4.3
原材料等の仕入れ価格	10.0	36.8	22.2	18.8	9.5	19.0	26.1	26.1
生産・販売などの設備	15.0	5.3	0.0	6.3	4.8	4.8	0.0	0.0
従業員数	35.0	36.8	22.2	6.3	33.3	28.6	43.5	34.8
うち臨時・パート	25.0	-15.8	0.0	12.5	-14.3	-9.5	17.4	8.7
県内需要(売上)	-5.0	-5.3	-38.9	-12.5	-4.8	19.0	0.0	0.0
県外需要(売上)	0.0	-10.5	0.0	0.0	-4.8	0.0	-8.7	-8.7
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.8	4.8	0.0	0.0

■その他のサービス業BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	10-12月期	1-3月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-2.2	4.4	-35.7	-26.8	-18.8	1.6	26.1	15.9
売上高	-3.2	6.6	-34.7	-20.6	-15.6	6.3	33.0	18.2
経常利益	-16.1	-1.1	-34.7	-24.7	-15.6	3.1	17.0	9.1
商品・サービスの販売価格	-12.9	1.1	-3.1	-4.1	0.0	3.1	6.8	9.1
原材料等の仕入れ価格	3.2	4.4	4.1	6.2	14.1	17.2	38.6	23.9
生産・販売などの設備	1.1	4.4	-3.1	1.0	-1.6	1.6	5.7	4.5
従業員数	4.3	23.1	10.2	12.4	23.4	26.6	30.7	31.8
うち臨時・パート	1.1	-3.3	3.1	2.1	7.8	0.0	-4.5	2.3
県内需要(売上)	-1.1	-3.3	-26.5	-18.6	-6.3	9.4	33.0	12.5
県外需要(売上)	-9.7	11.0	-25.5	-18.6	-9.4	0.0	12.5	6.8
海外需要(売上)	-5.4	-8.8	-7.1	-6.2	-6.3	-3.1	-2.3	0.0

2 各業界・分野別総評

県内の業界・分野別の概要は以下のとおりである。

観光関連 [実績は大きく「上昇」超。県外需要回復に期待]

観光関連の今期(10-12月)の景況判断BSIは44.1で、大きく「上昇」超。実績を「上昇」とした企業は6割以上となっており、新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着き、緊急事態宣言が解除されたことで、市場が回復していることが大きな要因と推察される。

入域観光客数は、10月は前年比-12.4%、11月は-3.4%と、水準としてはまだ厳しいものの、企業の業績は県民需要にも支えられながら、少しずつ持ち直している。本土からの観光客は個人客を中心に改善し、修学旅行も催行されるようになった。感染拡大が激しかった時期は、予約が入っても、催行時期が近づけばキャンセルになるなど感染状況に振り回される状況があったが、今期においてはキャンセルが収まっているという声が多くなっている。また、市場に活気が戻っており、年末を含め春休みの予約に手応えを感じている旅行社やホテルが増えている。

このような中、課題となっているのが、コロナ禍で減少した人員やレンタカー数の拡充など、受け入れ体制の再構築だ。市場が回復傾向にある中、予約が少し多めに入るだけで、対応できなくなるほど逼迫しているようだ。ヒアリングでは「特にレンタカーの不足が、需要回復期における足かせになる可能性がある」といった懸念が聞かれるなど、深刻な状況である。ただし、感染がいつ再拡大するか分からないこともあり、企業においては舵取りが難しい状況にある。このほか、多くの需要喚起策で、実質的な値引きが続いたことによる単価の下落も、長期的に見て大きな課題と言えよう。

来期(1-3月)の見通しBSIは11.8で「上昇」超。県外需要がさらに回復するという見方が多くなっている一方で「オミクロン株は実に脅威」と、変異種拡大を懸念する声がある。

建設・不動産関連 [建設・不動産ともに「下降」超、民間投資再開の動き]

建設・不動産関連の今期(10-12月)の景況判断BSIは建設業が-9.6、不動産業等が-15.6と、両業種とも「下降」超となっている。新型コロナウイルス感染症の感染が落ち着いたことに伴って、他業種が需要を急速に取り戻し、軒並み「上昇超」となったのとは対照的な結果となった。マンション建設など民間工事の見積り依頼は11月ごろから回復し始めているものの、4-9月の半年間は建築物工事費の前年割れが続いていて、手持ち工事の減少を余儀なくされている。多くの企業が2022年期中決算では減収を見込んでいる。

建設業に関し、9-11月の県内需要を見ると、建築着工全体の9-11月の工事予定額ベースは2020年比で22%増、2019年比で9%減、2018年比で20%減とコロナ禍以前と比べると落ち込みを見せている。そのうち居住用は2020年比で5%増、2019年比で27%減、2018年比で17%減となっている。非居住用は2020年比で41%増、2019年比で11%増、2018年比で23%減となっていて、居住用が特にコロナ禍以前と比べて落ち込んでいる。

ヒアリングでは「コロナの影響が建設業に及んでいなかった2020年と比べると、手持ち工事が大幅に減った。2022年期中決算は大幅な減収を覚悟しなければならない」「公共工事が

減ったからか、資金繰りのために赤字覚悟で民間工事の入札に極端に安い価格を提示する企業が増えている」などの声が上がっている。公共と民間を合わせた全体のパイが減ったことから、一部で過大な価格競争が見られ、業界が苦しい時期を迎えていることがうかがえる。木や鉄骨、仕上材などで価格の高騰、納品待ちの状況が起きていて、建築コストに一層の上昇圧力も生じそうだ。

受注が落ち込んでいるにも関わらず、従業員数は人手不足感が続いている。

不動産業に関し、コロナ感染が抑制されていた11月ごろからホテル売却の動きなどが始まってきた。経済活動再開の見通しが付き始めたことを受け、これまで続いていた「売り手、買い手ともに様子見」の状況から、取引が本格化する流れにあるようだ。

次期の見通しは建設業が0.0、不動産業が9.4で上昇超となっている。マンション建設の計画が動き始めていて、元請業者に対し、見積もり依頼が増えてきた。1-3月期には一定の受注にこぎつける企業が出てくるとみられる。

卸売・小売、飲食サービス〔卸売・小売、飲食サービス共に「上昇」超〕

緊急事態宣言の解除により、県民の消費マインドに回復が見られたことから、卸売・小売業の今期(10-12月)の景況判断BSIは11.7、飲食サービス業は57.9と、共に「上昇」超となっている。

卸売・小売業に関して、実績、見通し共に県内需要、県外需要が「上昇」超となっている。県民需要が全体として回復しただけでなく、観光客による需要の押し上げもあったと考えられる。これまでは、食品および巣籠り需要の一部の分野で底堅い動きが見られていたが、今期は全体として一定程度の回復があったと見られる。

飲食サービス業に関しては、緊急事態宣言解除の効果が大きく、県内需要、県外需要が大きく回復。7割以上の企業が実績を「上昇」としている。

このほか、卸売・小売業、飲食サービス業、共に仕入れ価格が大きく「上昇」超となった。卸売・小売業においては仕入れ価格に応じて販売価格も「上昇」超となっており、価格転嫁の様相を示している。一方、飲食サービス業においては、販売価格に相応の伸びが見られず、コスト増による利益圧迫が想定される。

今後の見通しに関し、卸売・小売業は22.1、飲食サービス業は10.5で共に「上昇」超となっている。県内需要、県外需要が更に回復すると見通す企業が多くなっている。

雇用〔従業員数は人手不足、一方、臨時・パートは減少〕

【従業員】

10-12月期の従業員 BSI は 28.6 で「不足気味」超となっている。特に飲食サービス業、医療・福祉、旅行・宿泊業、建設業において人手不足感が強くなっている。

旅行・宿泊業、飲食サービス業は、これまで「過剰気味」超で推移していたが、コロナの落ち着きに伴い一転した格好である。

1-3月期の従業員数の見通し BSI は 29.1 で、引き続き「不足気味」超。引き続き全体として人手不足感が強くなっている。

【臨時・パート】

10-12月期の臨時・パートの BSI は -1.5 で「減少」超となっている。特に飲食サービス業、旅行・宿泊業で、「減少」幅が大きくなっている。一方で、医療・福祉では「増加」超となっている。

1-3月期の臨時・パートの見通し BSI は -0.2 で、若干「減少」超となっている。実績同様、飲食サービス業、旅行・宿泊業で、「減少」幅が大きく、医療・福祉で「増加」超となっている。

以上

—— 本資料のご利用に際して ——

- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- ・ 本資料は、弊社 HP (<http://www.kaiho-ri.jp/>) においても公表しております。
- ・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL: 098-869-8724 E-mail: sonshu_segawa@kaiho-ri.jp